

HIACE BUMP STOP KIT

for **DAMPERZZ**

INSTALLATION MANUAL

取扱説明書

製品番号: **92400-BS**

適合車種: TOYOTA HIACE

適合型式: TRH200V,TRH200K 04/08-
TRH211K 04/08-
GDH201V,GDH211K 04/08-

この取扱説明書は、お客様が本製品を安全に、正しく組み立て、装着し、使用していただくために、装着前ならびに組み立て前に必ずお読みください。
誤ったご使用方法や取り扱い(組み立て方法)によって受けられた損害や、改造、変造など行った製品を使用して受けられた損害について、弊社は一切その責任を負うことができませんので、予めご了承ください。

ダンパーキット(DAMPER ZZ-R)の取り付け、使用方法については各取扱説明書に従って、取り付け、使用してください。

BLITZ

92400-BS-004.202111

□ごあいさつ

この度は、「HIACE バンプストップ KIT」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
この取扱説明書は、お客様が本製品を安全に、正しく組み立て、装着し使用していただく為に、
装着前ならびに組み立て前に必ずお読みください。

また、本製品をご使用になられている期間は、この取扱説明書を大切に保管し、売却、譲渡の際は、本製品に添付してお渡しください。品質には万全を期しておりますが、誤ったご使用方法や取り扱い(組み立て方法)によって受けられた損害や、改造、変造など行った製品を使用して受けられた損害について、弊社は一切その責任を負うことが出来ませんので、あらかじめご了承ください。

□本文中にある記号の意味



このラベルは、死亡または重傷を負うことに至る可能性がある危険状況を示しています。十分ご注意ください。



このラベルは、軽傷または中程度の傷害を負うことに至る可能性がある危険性、及び物的損害の可能性のある危険性を示しています。十分ご注意ください。

取り付け前に確認してください



本製品は、各車種(型式別)専用を設定しておりますので、取り付ける前に、梱装箱の品番と装着車種が適合しているかどうかカタログにてご確認ください。



本製品は、各車種(型式別)専用を設定しております。
適合車種以外への取り付けや改造、また加工は絶対に行わないでください。



弊社製品は性能及び耐久性の向上を目的として純正品よりも各部のサイズが大きく設計してあります。
タイヤ、ホイールサイズによっては、本製品やアーム類に干渉する場合がありますので、必ず事前に確認し、十分にご注意ください。



一般公道を走行する際は、その車の最低地上高が保安基準以上になる様に調整し、かつスプリングの遊びや、損傷、オイル漏れがないことを確認した上でご使用ください。尚、最低地上高に関する詳しい内容は所轄の陸運支局等にお問い合わせください。



マフラー、タイヤサイズ等によっては、法律で定めている車両の最低地上高を確保できない場合があります。最低地上高を確保していない状態で一般公道を走行すると、道路交通法によって処罰されます。



2006年1月1日以降に生産された車両においては、前部霧灯(フォグランプ)の下縁高さが地上より250mm以上になるように調整してください。上記基準を確保していない状態で一般公道を走行すると、道路交通法によって処罰されます。詳しい内容は所轄の陸運支局等にお問い合わせください。



本製品を取り付けたことにより各装置の認識に使用されるレーダーやカメラ、センサー等の認識範囲がノーマル状態と異なり誤動作を起こす可能性も考えられます。
各自動車メーカーの安全装置・衝突回避支援装置・運転支援装置装着車など誤動作の発生やそれに伴う事故などの損害について弊社はその責任を負うことができませんので、ご了承ください。



製品の装着にあたっては取り付け作業が責任を負う事になります。必ず本書をよく読み理解した上で作業を行ってください。特に分解整備についての経験や知識の無い方は故障や事故を未然に防ぐ為、専門の認証工場などで作業をおこなってください。



作業上リフトアップ、ジャッキアップする際は必ず輪留めやリジットラック等を使用し、特にブレーキまわりの分解作業は必ず整備資格を持った方が行ってください。尚、すべての脱着作業はメーカーの整備書を基本に行ってください。



装着後しばらくは急激な操作を控え、定期的に車高・各部の緩み・オイル漏れ等を点検・確認し、適宜調整してください。



製品の検査や修理の際、外した純正部品を一時的に使用していただく場合がございます。
外した純正部品は、捨てずに保管することをお勧めいたします。

取り付け時の注意



本製品の交換は、自動車メーカー発行の作業手順書(修理書)に従って、認証工場などに依頼して確実に作業を行ってください。



走行後は、タイヤ、ホイール、ブレーキ、マフラー等が高温になっていますので、十分に冷えてから作業を行ってください。また、保護グローブ等を使用してください。



作業を行う場合、必ずメーカーの指定位置にてジャッキアップし、リジトラック(ウマ)を使用してください。ジャッキアップはエンジンを停止し、平坦な場所で行ってください。



本製品を確実に取り付けるために、取り外す全ての部品の状態や位置を確認し、取り付け状態を覚えておいてください。また、取り外した部品に損傷やヘタリのある場合は新品と交換してください。



取り付けナットを取り外す際は、取り付け部からゴミや錆びを取り除いてください。また、ナットが強く締め付けられている時は、潤滑剤等を吹き付け、プラスチックハンマー等でたたくと比較的簡単に取ることができます。無理に外すとネジ部を破損しますのでご注意ください。



本製品のネジ部は指示・注意のあるもの以外は全て右ネジになっております。右回り(時計回り)で締め込み、左回り(反時計回り)で緩める方向にまわります。



各部のボルト、ナットは「自動車メーカー発行の作業手順書(修理書)」に記載されている指定トルクでトルクレンチなどを使用し取り付けてください。



取り外したショックアブソーバーとその取り付け部品は、新しいショックアブソーバーの取り付けが終了するまで、確認のため保管してください。



ショックアブソーバーのピストンロッドに工具等で傷を付けないよう注意して下さい。ピストンロッドの傷は、オイル漏れ、作動不良の原因になります。



下記のような行為はスプリングの「折損」「ヘタリ」の原因となり、操縦安定性の悪化や操縦不能に陥る可能性があるため大変危険ですので、絶対に行わないでください。

- 工具でスプリングを掴まないでください。
- ハンマー等でたたいたり、ヤスリで削る等を行わないでください。
- 落とすなど乱暴な取扱いはしないでください。
- スプリングを切断して使用しないでください。
- スプリングに永久変形を与えないでください。
- スプリングの塗装を剥がさないでください。
- スプリングに熱を加えないでください。(溶接、焼き付け塗装などの加熱)
- バンプストッパーの改造や取り外しをしないでください。



車高を調整する場合は、ロアシートロックを専用スパナで緩め、ロアシートを上下させます。調整後はロアシートロックを専用スパナを使い確実にロックしてください。

取り付け後の注意



取り付け後、各部品が正しく取り付けられているか確認してください。また、ショックアブソーバー、スプリング、スプリングシート、本製品本体が車体、タイヤ、ホイール等と走行時においても接触していないか確認してください。干渉する場合は、購入先にご相談の上、干渉しないよう調整してください。



取り付け、調整後車両全高が車検証記載寸法より40mm以上下がっていないことを確認してください。40mm以上下がっている場合には、構造変更が必要になります。また、ノーマル状態でも車検証記載寸法より全高が低い場合があるのでご注意ください。



本製品調整部分は調整時など潤滑油等を使用して、噛みこみやかじりがないようにメンテナンスし作業を行ってください。(調整部分に噛みこみやかじりがあると調整ができなくなったり、ボルトの破損につながる場合があります。)



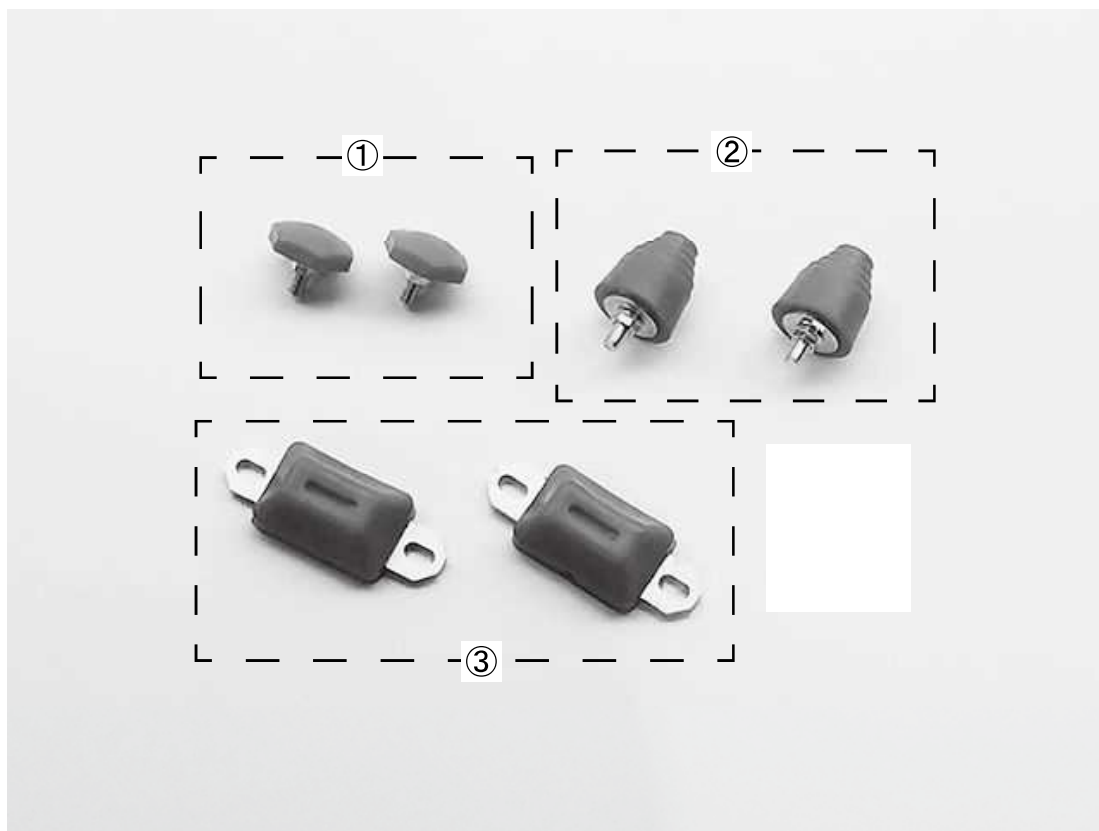
本製品取り付けや車高変化にともない、ホイールアライメント(トー、キャンバー、キャスター)が変化しますので、「自動車メーカー発行の作業手順書(修理書)」で指定されている値に調整してください。



定期的に各部の緩み、変形、破損などがいないか確認を行ってください。不具合、異常が見られた場合には使用をせず、取り付け店、販売店にご相談ください。

パーツリスト

組み立て前に、本製品の部品構成・内容物がそろっているか確認してください。
不足や不具合があった場合は、必ず装着前に弊社までご連絡いただきますようお願いいたします。



キット構成

①フロントバンプストップ … 2個

②フロントリバウンドストップ … 2個

③リアバンプストップ … 2個

M8ナット … 4個

M8ワッシャー … 8個

取扱説明書 … 1部

※写真、イラストと現品の形状が異なる場合があります。ご了承ください。

取り付けについて

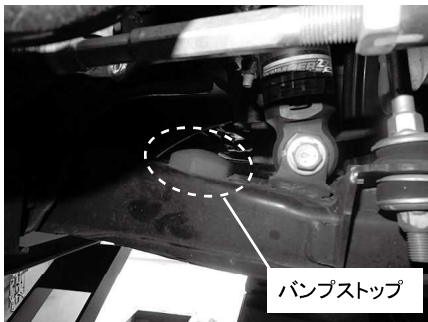
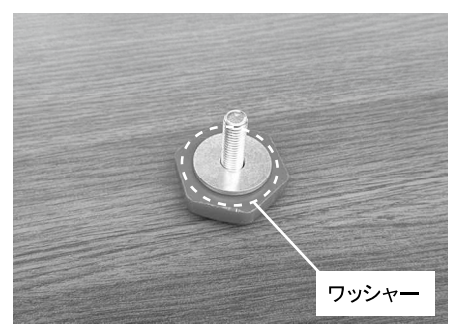
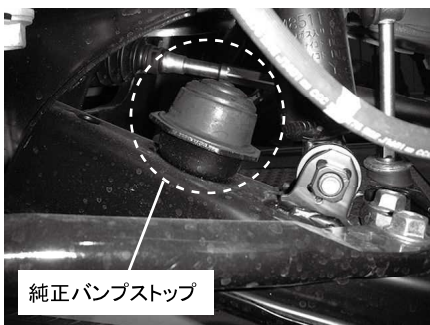
● フロントバンプストップ取り付け

1. ロアアームにナットで固定されている純正バンプストップ (フロントスプリングバンパ No.1)を取り外してください。
2. 純正バンプストップを取り外した位置に、本製品フロントバンプストップを同梱のワッシャー、ナットを使用して取り付けてください。ワッシャーは1枚ロアアームとバンプストップの間に挟んでください。
※約38mmダウン時にはワッシャーは1枚のみ使用してください。
※バンプストップとリバウンドストップで合計4枚使用します。残り4枚は使用しません。

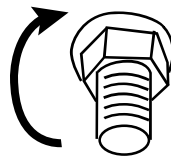
固定にはバンプストップネジ部に手締めで固定ナットを取り付けて、ナットが着座してから「1/2回転(180°)」締めつけてください。

※振動などで緩みやすい場合には、ネジロック剤を使用して取り付けてください。

※締めこみすぎはバンプストップの破損につながりますのでご注意ください。



手締めでナットが
着座してから
180°
右回転



取り付けについて

● フロントリバウンドストップ取り付け

1. ボディに固定されている純正リバウンドストップを取り外してください。
純正はフレームの穴にささっているの为上側に引き抜くことで取り外すことができます。
※ローダウン後であれば、着地状態でステアリングをきることで脱着が可能です。
ジャッキアップしているとアッパーアームで潰された状態になるため、ロアアームをジャッキで持ち上げてクリアランスを確保して作業を行ってください。
2. 純正リバウンドストップを取り外した位置に、本製品フロントリバウンドストップを同梱のワッシャー、ナットを使用して取り付けてください。
ワッシャーは1枚ボディとリバウンドストップの間に挟んでください。
※約38mmダウン時にはワッシャーは1枚のみ使用してください。
※バンプストップとリバウンドストップで合計4枚使用します。残り4枚は使用しません。

固定にはリバウンドストップネジ部に手締めで固定ナットを取り付けて、ナットが着座してから1/2回転(180°)締めつけてください。

※振動などで緩みやすい場合には、ネジロック剤を使用して取り付けてください。

※締めこみすぎはリバウンドストップの破損につながりますのでご注意ください。

※車高のダウン量に応じてリバウンドストップをカット加工して使用することができます。

弊社テスト時はフロント約38mmダウンで2山分カットした状態で使用しています。

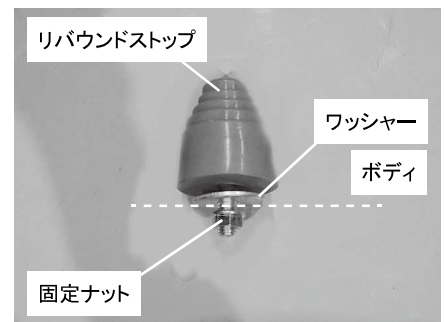
車高をダウンしていない状態だとリバウンドストップがアッパーアームと干渉し取り付けできない場合があります。



純正リバウンドストップ



リバウンドストップ取り外し状態



固定ナット

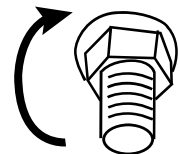


リバウンドストップカット加工状態



リバウンドストップ取り付け状態

手締めでナットが
着座してから
180°
右回転

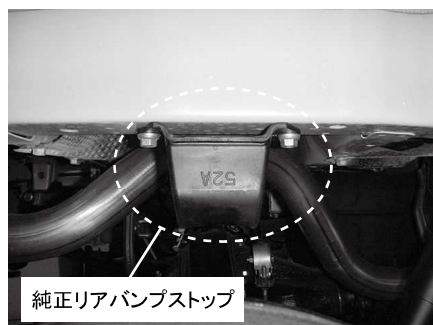


取り付けについて

● リアバンプストップ取り付け

1. ボディにボルト2個で固定されている純正リアバンプストップを取り外してください。
2. 純正リアバンプストップを取り外した位置に、本製品リアバンプストップを純正の固定ボルトを使用して取り付けてください。

固定ボルト2か所 締め付けトルク:36N・m(3.7kgf・m)



商品仕様について

- バンプストップ・リバンプストップについて、下写真のように新品状態でもヒビが入ったように見えることがありますが、異常ではありません。成形方法上ついてしまうためです。使用上は問題ありません。

